

平成24年度 関東甲信越板金工業組合協議会青年部

第6回 幹事会議開催報告書

日時 : 平成24年11月4日(日曜日)
 開始 : 14:30~16:20
 場所 : 駐健保会館三田 小会議室
 議事進行 高梨副部長

1. 開会の辞 高梨副部長
2. 出席者確認 高梨副部長

都・県	千葉	山梨	長野	茨城	神奈川
部長					
幹事	高梨 哲也 ○	田中 基之 ○	清水 剛 ○	※村田 豊 ○	大石 孝司 ○
都・県	栃木	東京	埼玉	新潟	群馬
部長					
幹事	臼井 進 ○	大江 一郎 ○	加藤 史之 ○	藤本 雄一 ○	西村 寿和 ○

全板連出向幹事	※は全板連出向幹事
※古市 竜也 ○	

オブザーバー

東京	茨城
國松 慶誇 ○	梅山 智広 ○
新潟	
小林 雄一 ○	

3. 部長挨拶 加藤部長
4. 議事録作成人 清水幹事
 議事録配信 村田副部長

5. 議題

①全板連関連事項

i 第35回全国建築板金競技大会の件

- ・参加人数の確認
 千葉:ZIC2名 NIAC0名 山梨:未定 長野:ZIC2名 NIAC0名 茨城:ZIC1名 NIAC0名
 神奈川:ZIC0名 NIAC0名 栃木:ZIC2名 NIAC0名 東京:ZIC2名 NIAC2名
 埼玉:ZIC2名 NIAC0名 新潟:ZIC1名 NIAC0名 群馬:ZIC1名 NIAC1名
- ・設営スタッフは公式で2名、自主が数名(去年は2名)
- ・関東は会場が近いので、公式スタッフは3名でよいのではないかと
 → 全板に公式3名 自主1名にできるよう調整してもらう
- ・参加選手のいない県はスタッフとして参加
 公式スタッフ 高梨さん 大石さん (4日間)
 自主スタッフ 田中さん(4日間) 西村さん 國松さん(2日間づつ)
- ・次年度、新しく全板に出向する幹事は、次から競技大会を運営する立場になるため、前年の競技大会のスタッフを経験することになっている
- ・競技大会の質疑は全板のサイトにすべて挙がっているのでこまめにチェックすること

ii 第9回全国ブロック青年部部長会議・第14回全国青年部部長会議・第38回通常総会について

開催日:平成25年6月8、9日(土、日)
 8日 13時~ ブロック長会議 15時~ 部長会議
 9日 8時~ 部長会議 10時~ 通常総会
 会場 :チサンホテル浜松町

- ・関東甲信越ブロックの部長、幹事は出席するよう、各県次年度に申し送りをすること

iii 第33回建築板金業次世代研究会in福岡 (旧あすなろ)

開催日(予定):平成25年9月28、29日(土、日)

会場(予定):福岡県博多

- ・開催日は前回アンケートにより、土・日で行うよう小委員会で決定した(上記は予定)
- ・各県最低2名は参加すること
- ・ただし、ホテルのキャパの関係で、180名が限界(北海道は210名)

② 技能競技大会講習会及び新年会選手激励会について

- ・次回第2回講習会は栃木で開催
 - ・今回の課題はハンダ付けがポイントとなり、全員にハンダ付けのノウハウを学んでもらうため、当日はあらかじめ全てのパーツの板取りまでしてきてもらう
 - ・銅板がほしい人は講習会の際、2,000円/枚で販売する
 - ・割塩酸とハンダは栃木で用意し、費用は関東で負担する
 - ・ハンダは品番により融点が違うので確認が必要
 - ・来年度以降の講師はできるだけ持ち回りにしたい
 - ・当日は部屋が確保できれば部長会と幹事会を別々に行う
-
- ・第3回講習会は1月13日 東京板金会館にて開催
 - ・選手には作品を作ってもらってきて最終チェックを行う
 - ・選手激励会、新年会の席を設けるので出席をしてください
-
- ・役員改選の年、講習会前日には部長、幹事で旅行をしている例年だと箱根。新宿から電車で移動。皆さん参加してください
 - ・選手を連れてきてもよいが、その判断は部長幹事に任せる

③ 関東甲信越ブロック研修会in新潟について

- ・参加者、関東より79名、新潟より61名 協賛企業24社
- ・決算報告は後日改めて行う
- ・早食いは危険。何かあった時困るので事前に相談して
- ・来賓に関しては、担当を決めて新潟でおもてなしをしたほうがよかった
- ・二日目の講演終了後、質疑応答の時間をちゃんととったほうがよかった
- ・二日目の展示場を見る時間が長すぎた。基本は1時間

④ 第7回関東甲信越ブロック会員大会in茨城について

- ・1日目のレクリエーションの内容として3つ候補を挙げた
 - ペットボトルロケット
 - オセロ大会
 - B1グランプリ
- ・翌日ロケットを見に行くこともあり、ペットボトルロケットが一番候補
- ・オセロ大会はブロック大会としてのスケールメリットがない
- ・ペットボトルロケットには炭酸用のボトルを使い、専用のアタッチメントを用意する
- ・あまり飛びすぎないように500mlのものを使用
- ・飛距離、高さ、的当てなどいろいろ考えられ、また、物作りなので楽しい
- ・飲み食いできるように屋台のようなものを準備する
- ・JAXAは自家用車でも行けるが、駐車場が狭いので、バスでまとまって行く

⑤ その他

- i 関東甲信越のユニホームの回収状況確認
 - ・各県で持っている作業着の番号を確認して連絡をしてください
- ii 30周年記念式典について
 - ・日程 平成26年10月25日
 - ・場所 東京都 第一ホテル両国
 - ・周年の積み立ては次の周年の事も考え、ずっと継続していく
- iii 関東甲信越ブロック慰労会
 - ・例年役員入れ替わりの年に幹事、部長で慰労会をしている
 - ・本年度も第3回講習会の前日1月12日に行う予定。場所は箱根

平成24年 12月2日(日)
鹿沼職業訓練センター内